

く・ら・そ

No.2



「く・ら・そ」はこれから北海道で定住先を探す方を応援するニュースレターです。

今号では、〈移住者インタビュー〉〈地域おこし協力隊募集情報〉〈後志振興局の4自治体紹介〉をお届けします。

道内の多くの自治体で、独自の移住・定住者支援をおこなっており、内容は住宅助成、子育て支援などさまざまです。右記QRコードから今回ご紹介しているまちのHPに掲載されている移住定住情報をご覧ください。



蘭越町



仁木町



余市町

石狩市厚田で移住者インタビュー

二代目「魚や・くまさん」こと小島拓也さん

神奈川県出身→札幌の大学へ進学→石狩市厚田区在住

小島さんは大学卒業後、企業に就職。結婚し、2児の父となってから「仕事の先が見えてきたので辞めました」。2014年4月から2年間、石狩市の地域おこし協力隊員として活動後、二代目「魚や・くまさん」として厚田に暮らしながら車で移動販売を行っています。



—地域おこし協力隊で行っていた仕事は？

実は、厚田に関しては市役所から「これをやってください」という具体的なミッションがなかったんです。だから自分で考え「厚田の基幹産業である一次産業を盛り上げたい」と市役所の方に伝えました。まず、1年目は、どんな人がいるのか、どんな地域なのかを知るために走り回り、朝市、地域行事、運動会…なんでも「地域おこし協力隊の小島です」と顔を出し、地元の方と知り合いになりました。また、本屋がないので「一日本屋さん」というイベントを企画したり、厚田のことをWEBで情報発信し、多くの人に知ってもらうための活動をしました。

—移動販売によって地域に還元されるものは？

販売する魚は卸値で買うのではなく、皆さんが朝市で買うのと同じ値段で買います。それに、利益をのせて近郊で売ることによって、この地域の人も自分も利益を得られます。一方、お客さんは厚田まで買いに来ることができなくても新鮮な魚介を買えます。朝市より高くても、厚田まで来るコストを考えたら安いわけです。

—地域おこし協力隊のメリットは？

単に移住者として入るより、地域おこし協力隊員は役所に身元を保証されている様なものなので、地域に入っていくやすいです。僕は2年でやめて魚やになりましたが、任期は3年。自治体にもよりますが、終了後の先行きは3年間にかかっています。それを楽しめるかどうかはその人次第だと思います。

地域おこし協力隊@後志振興局

▶地域おこし協力隊とは、そもそも…。

総務省が地域活性化の目玉企画として始めた協力隊も7年が経過し、全国に定着してきました。

この制度は人口減少や高齢化が進む地方において、都市部から人材を受け入れ、仕事をしてもらい定住・定着をはかるものです。ポイントは最長3年間は収入が保証(200万円/年)され、住居と仕事も基本的には役場が用意します。3年後は自力でその町に自立・定住することが求められることになります。

▶後志地方の現在の募集状況

6月22日現在で協力隊を募集しているのは、赤井川村、島牧村、喜茂別町です。各自自治体の求める仕事は以下の通りです。

● 赤井川村(2名募集) 昨年開設された道の駅での ①農産品販売とPR ②ベーカリーでの販売や企画担

● 島牧村(3名募集) ①農業支援として特産品プロモーション ②道の駅の運営管理と情報発信 ③村の活性化へ向けた企画、PR担当



喜茂別町(5名募集)

3年後の独立起業を目指すため、町の商工会の指導のもと、チャレンジショップの運営、商工業での後継者対策

◀喜茂別町募集要項

▶後志地方の特徴

現状では3自治体ですが、これから多くの自治体が募集を行うでしょう。応募状況は人材不足で集まりにくくなっています。沿岸部の漁業と内陸部の農業は後継者が不足し、余市町、仁木町では道内の他の地域に比べ農業への参入障壁が低くなっています。7月16日に北海道ふるさと回帰支援センターが主催する第2回「定住の道するベツァー※」では余市の「エコビレッジ」を訪問しますが、ここは参入障壁の低さを活用したものです。※ツアーに関するご案内を希望の方は裏面、協力団体 北海道NPO被災者支援ネットまでご連絡ください。



くらべてみよう、北海道のまち ～後志振興局編～

	市営・町営住宅	公共料金※1	学校数	子育て支援	子ども医療費助成※3	高齢者支援
蘭越町	空き家がでたら随時 HP で公募	上水 1,944 円 下水 2,808 円 国保 95,000～ 100,000 円	小 2 中 1 高 1	保育料のめやす※2 蘭越保育園 10,700 円 昆布保育園 6,700 円	通院・入院・指定訪問看護・歯科・処方箋剤 18 歳迄	ふれあい給食サービス 配食と安否確認 (月 2 回) 100 円
喜茂別町	空き家がでたら公募 喜茂別町役場建設課 0133-22-2211	上水 1,574 円 下水 3,314 円 国保 85,000～ 90,000 円	小 2 中 1 高 0	保育料のめやす※2 11,500 円 高校通学費助成制度	医療費(すべての通院、 入院)の自己負担額(保 険適用分)の全額 中学校 3 年生迄	IP 電話設置 (遠隔地健康相談・高齢 者見守りシステム等)
仁木町	空き家がでたら公募 広報紙・HP で募集 仁木町役場建設課 0135-32-2516	簡易水道 2,430 円 国保 140,000 円 以上	小 2 中 2 高 0	保育料のめやす※2 12,000 円 学校給食補助	すべての通院・入院 指定訪問看護 中学校 3 年生迄	緊急通報サービス ハートコールサービス 灯油購入費等の助成
余市町	空き家の状況により、年 3 回程度広報紙等で募 集	上水 2,636 円 下水 4,300 円 国保 95,000～ 100,000 円	小 5 中 3 高 2	保育料のめやす※2 16,500 円	通院・入院・指定訪問看護 小学校就学前迄 入院・指定訪問看護 小学校 6 年生迄	緊急通報システム 高齢者等除雪サービス オムツ等支給 配食サービス

※1 北海道HP「北海道内の市町村の財政状況」(平成 27 年 3 月 31 日現在)より。上水は一箇月当たり 10 m³使用した場合
下水は一箇月当たり 20 m³使用した場合、国民健康保険は被保険者一人当たりの平均年額。
※2 例として、市町村税均等割のみの世帯の 3 歳児の保育にかかる費用を記載しています。参考：札幌市は 8,800 円
※3 子ども医療費助成は、子どもの年齢等によって所得制限の有無あり(詳しくは各市町村窓口でご確認ください)

蘭越町 「ロマンあふれる花のまち」

雄大なニセコ連峰に抱かれ、脈々と流れる尻別川のほとりに広がる豊穡の沃野と、7つの温泉郷に恵まれた美しい景観を誇る米と温泉と観光のまち。清流に育まれた、らんこし米を始めとした味自慢の農作物、そして町内にある様々な泉質の温泉、なにより四季折々の景観の美しさは、多くの人々を魅了しています。気候は比較的温暖であるが、冬は積雪量が多く、特別豪雪地帯に指定されている。

喜茂別町 「人と自然がきらめく町」

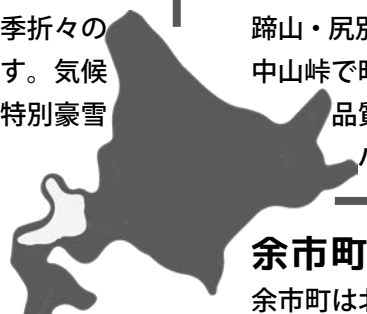
喜茂別町は、北海道で最初に「水の郷」百選に指定された美しい水のまちです。道内の主要幹線である 2 本の国道が交差するまちで、札幌市や新千歳空港まで 90 分程度と恵まれた立地条件にあります。美しい自然(羊蹄山・尻別岳・中山峠)豊かな町の産業の中心は農業。中山峠で昭和 43 年の販売以来人気の「あげいも」は、品質の良い喜茂別の男爵いもに特製のミックスパウダーをからめて揚げています。

仁木町 「果実とやすらぎの里 仁木町」

“フルーツの町”として知られている仁木町は農業が盛んで、さくらんぼ、ぶどう、リンゴなどの果樹ほか、ミニトマトの生産が拡大し、北海道一の生産量を誇っています。「高い品質」と、消費トレンドに即した販売戦略が高く評価され、全国有数の産地となっております。また、観光機能を有した大規模なワイナリーが建設されることから今後は交流人口の増加が期待されています。

余市町 「青い海と香り豊かな果樹園に囲まれた余市町」

余市町は北海道の中でも比較的温暖な気候に恵まれた町です。平均気温は 7、8 月とも 20℃前後、厳冬期の 1、2 月が -3℃前後で、真冬でも -10℃以下になる日はほとんどありません。漁業ではえび、いか、かれい漁などが行われ、鮎の北限の生息地でもあり、水産加工業が盛んです。また、果樹の栽培が明治初期から試みられた結果、リンゴ、ブドウ、梨などの生産は全道一を誇り、ワインやウイスキーの醸造業も盛んです。



発行 特定非営利活動法人 北海道ふるさと回帰支援センター

住所 〒064-0808 札幌市中央区南 8 条西 2 丁目 5-74

市民活動プラザ星園 405 号室

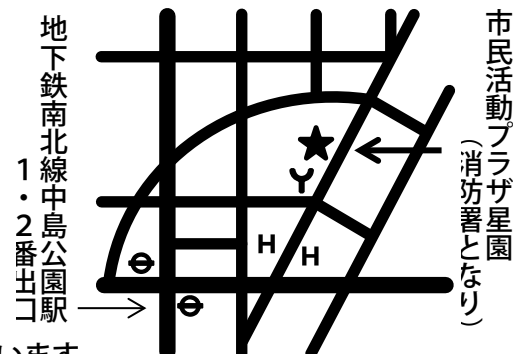
電話 011-211-0261 FAX 011-211-0271

HP <http://www.furusato-kaiki.jp/>

協力 北海道 NPO 被災者支援ネット

電話 011-552-5900 携帯 090-0323-5900

E-mail kitanpo@gmail.com HP <http://www.npohotweb.com/>



「く・ら・そ」は「平成 28 年度年賀寄付金配分事業」の一環として発行しています。